

将来の国のかたちを先取りする

ピンチをチャンスに変える復興

1. 地域主権型道州制 vs 中央集権

- ① 被災地主導 → 復興庁は現地 → 権限、財源、人間を全面移譲
- ② 復興庁 → 東北広域連合 → 東北州（基礎自治体が主役）

2. 電力の再編自由化 vs 発送電一体・地域独占

- ① 電気事業者の新規参入による電力料金下げ
- ② スマートグリッド・メーターによる節電、省設備投資
- ③ 電力の安定供給 vs 「大規模・集中立地電源」の脆弱性
（自然エネルギー、自家発電等の小規模分散型電源の普及）
- ④ 賠償原資の捻出 = 東電送電網（5兆円）